

6月16日は“無重力の日”

テンピュール®が睡眠の新メディア「無重力睡眠® LABO」を始動
毛利衛さん×ねむりコンサルタントによる特別インタビューも公開

テンピュール・シーリー・ジャパン（本社：兵庫県神戸市）は、睡眠に関する情報を発信する「無重力睡眠® LABO」を、“無重力の日”である6月16日(月)より始動いたします。また、無重力の日を記念して、宇宙飛行士の毛利衛さんとねむりコンサルタント 狩守 直子（テンピュール®）によるインタビューを公開しました。

「無重力睡眠® LABO」：<https://jp.tempur.com/mujuryoku-suimin-labo.html>



現代社会では、質の高い睡眠が健康と幸福に欠かせない要素として注目され、テンピュール®の各店舗でもお客様から睡眠に関するご相談が日々寄せられます。テンピュール®では、無重力状態に近い快適な睡眠を「無重力睡眠®」として提唱し、それを叶えるための理想的な睡眠姿勢や睡眠環境といった質の高い睡眠体験をご提案しています。

今回始動する「無重力睡眠® LABO」では、睡眠に関する様々なレポートや、専門家コラム、睡眠セルフチェックといった、快適な睡眠を叶えるための情報を発信してまいります。第一弾として公開する記事では、“「無重力の日」記念インタビュー”として、宇宙飛行士の毛利衛さんをお迎えし、無重力環境での睡眠についてお話を伺いました。

「無重力の日」記念インタビュー：<https://jp.tempur.com/mujuryoku-suimin-special-talk.html>

【記事の見どころ】

- 宇宙の技術から生まれたテンピュール®
- “無重力”がもたらす理想の睡眠環境
- 「宇宙ではいびきをかかない」は本当？
- 宇宙飛行士のリアルな睡眠事情
- 今後の宇宙への希望や展望



「無重力の日」記念インタビュー | 対談者プロフィール

毛利 衛 氏

理学博士。核融合研究者から1985年に日本人初の宇宙飛行士候補に選抜される。1992年と2000年にスペースシャトル・エンデバー号で宇宙実験や地球観測を行う。2000年、日本科学未来館の初代館長に就任。2003年、世界初南極皆既日食観測および「しんかい6500」搭乗深海実験。2007年、南極からの環境授業を行う。主な著書に『宇宙からの贈りもの』『宇宙から学ぶユニバソロジーのすすめ』（岩波書店）、『日本人のための科学論』（PHP研究所）『わたしの宮沢賢治 地球生命の未来圏』（ソレイユ出版）などがある。内閣総理大臣顕彰、フランス・レジオンドヌール勲章、藤村歴程賞など受賞多数。

犬守 直子

テンピュール・シーリー・ジャパン マーケティング & デジタル部アシスタントマネージャー/トレーナー、睡眠健康指導士上級。

睡眠健康指導士上級の資格を持つエキスパートとして、20~80代まで、数多くの睡眠の悩みに寄り添ってきた。睡眠は、健康や日中のパフォーマンスにも影響を与えるため、特に忙しい現代人に対して、限られた時間の中で睡眠効率を上げるための寝具選びを提案している。

■テンピュール® について

テンピュール® 素材は、NASAによって最初に開発され、スペースシャトルで使用された技術より誕生しました。

体重と体圧を均一に分散するこのユニークな素材が、後にテンピュール® となり、最高の眠りをお届けするマットレス、ピローが生み出されました。

地球上で唯一無二のテンピュール® 素材は、デンマークにある最先端の自社工場で研究、開発、生産されており、品質を完全に管理することができます。テンピュール® 素材の製法は10名に満たない科学者しか知らず、全員がテンピュール® の社員です。

世界中の多くの人により良い眠りをお届けするというビジョンを持ち、現在では世界90か国以上の国と地域で販売されているグローバルブランドです。

